



各 位

2020年1月30日

上場会社名 ア マ テ イ 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 戴内 茂行
 コード番号 5 9 5 2 (東証第二部)
 問合せ先 取締役経営管理本部長 石野 栄一
 (TEL : 0 6 - 6 4 1 1 - 1 2 3 6)

2020年3月期通期の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月10日に公表しました2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	5,400	70	60	45	3円82銭
今回修正予想 (B)	5,350	40	35	20	1円70銭
増減額 (B) - (A)	△ 50	△ 30	△ 25	△ 25	
増減率	△ 0.9	△ 42.9	△ 41.7	△ 55.6	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	5,370	28	20	45	3円83銭

2020年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	4,300	30	20	1円70銭
今回修正予想 (B)	4,150	△ 2	0	0円00銭
増減額 (B) - (A)	△ 150	△ 32	△ 20	
増減率	△ 3.5	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	4,208	△ 21	8	0円68銭

修正の理由

2020年3月期第3四半期(累計)の業績は、建設・梱包向(個別)においては、賃貸住宅の施工不良問題や消費増税の影響に加え、新設住宅着工戸数が、前年の9～11月に比べ、8.4%落ち込み、なかでも賃貸住宅は16.9%減となりました。

これにより釘の需要が減少し、売上高は、当初の見込みより減収となる見込みであります。営業利益・経常利益は、釘の需要減により、製造コストが吸収できず、また当期純利益は、保有株式の売却に伴う売却益を計上しましたが、減益となる見込みであります。一方、電気・輸送機器向(連結子会社㈱ナテック)は、自動車をはじめ輸送機器関連部品や産業機械向の高付加価値ライセンス品の需要は順調であり、売上高は増収となり、製造コストが増えたため、営業利益・経常利益・当期純利益は、当初の予想どおりとなる見込みであります。

上記の第3四半期(累計)連結業績見通しを踏まえ、2020年3月期通期連結業績予想は、第4四半期において、建設・梱包向の売上高は、主力ハウスメーカーでの需要増は見込めるものの、当初の予想を下回り、製造コスト・販管費の低減に努めるものの、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益とも、当初の予想より減益となる見込みであります。

尚、2020年3月期期末配当につきましては、当初予想のとおり、1株あたり1円の配当を予定しております。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。